

第2期桂川町子ども・子育て支援計画の中間年の見直しに対するパブリックコメントについて

令和5年1月10日（火）から令和5年1月23日（月）まで、町民の皆様からご意見（パブリックコメント）を募集した結果、次のとおり提出されました。

●提出者数 1人

●意見の総数 4件

いただきましたご意見と、その意見に対する町の考え方をまとめましたので、お知らせします。

該当箇所等	ご意見等	町の考え方
<p>2 幼児期の教育・保育に係る量の見込みと確保の方策</p> <p>(1)教育・保育提供体制の確保</p> <p>P31</p> <p>令和6年度</p> <p>地域型保育事業</p> <p>19人</p> <p>P41</p> <p>(11)病児保育事業</p>	<p>① 子育て世代のニーズの多様化を考えると、子どもの教育・保育の場も多様であることが求められると思うので、地域型保育も実現できると良いと思う。桂川町内で難しいならば、飯塚、嘉麻両市への協力の申し入れはどうだろうか。</p> <p>② 令和4年度から嘉飯圏域事業で実施していると聞いたので、必要とする人にその情報が届くように益々努力してほしい。</p> <p>また、感染症では利用できないのはしかたない面もあるので、訪問での保育なども検討してほしい。</p> <p>ただ、働いている保護者にとっては、事業所での「看護休</p>	<p>① 計画改正のとおり、令和6年度に桂川町内において地域型保育事業の実施に向けて取り組みを進めています。</p> <p>② 子育て支援課窓口、保育園（所）、子育て支援センターでの周知及び広報、ホームページ等を活用し周知に努めています。</p> <p>訪問保育については現在のところ実施の計画はありません。事業所における子育て支援の理解、推進については、国、地域社会全体で取り組んでいかなければならない課題であると考えます。</p>

<p>全体的に</p>	<p>暇」の拡大のほうが求められているかもしれません。</p> <p>③ どの支援事業も「認定や年齢による区分」ではなく、保護者の「必要性」を聞き取り、柔軟に対応していかななくては、本来の支援とはならないと思う。</p>	<p>③ 各支援事業については申請時に窓口での聞き取り及び申請書の審査を丁寧に行い、利用基準に基づき、適切にサービスを提供しています。引き続き、公平かつ適切なサービスの提供を行っていきます。</p>
<p>その他</p>	<p>④ 今回のパブリックコメントの対象ではありませんが、令和3年3月に出た「桂川町保育事業整備計画」について書きます。</p> <p>令和4年4月に吉隈保育所が民営に移行し、1年がたちますので、移行の過程や現時点での状況把握・課題をまとめる必要があります。それと同時に、土師保育所・桂川幼稚園のあり方を方向づけし動きださなくてはならないと思います。</p>	<p>④ 民営化後も吉隈保育園の運営状況は良好です。今後の課題は新園舎建設及び移転であり、交付金等を活用して早期実現に向けて取り組んでいます。</p> <p>土師保育所、桂川幼稚園の今後の在り方については、現在、関係各課で検討を行っているところです。</p>